



鞆の浦学園だより



No.6
2022年(令和4年)6月14日

「7年生の時には苦手だった数学が好きになってきた！」 やらされる学びでなく、本気で“今”と“これから”を考えています。

“おはよう坂”には、紫陽花(あじさい)がきれいに咲き、毎朝、子ども達を出迎えてくれます。いよいよ梅雨の季節です。雨の降り方に十分に気を付けたいものです。

6月に入り2週間が過ぎます。文化庁講演事業「狂言」鑑賞、春季総体、授業参観・懇談、進路説明会、トンネル工事に係る出前授業、避難訓練などを行ってきました。

進路説明会には、8・9年生と保護者が参加して、5つの公立高校から学校の特色や入試に関わる話を聞きました。翌朝、8年教室にメッセージがありました。それには、高校の先生が言われた「凡事徹底」を取り上げ、生徒の心に火を付け“本気”にさせたい担任の思いがあります。

**「凡事徹底」 “あたり前”のことを真似できないほど“徹底的に”やること。
あなたなら何をする？ 何ならできる？**

イチローは、寝る前に、素振りを10分を365日×3年(高校時代)

- ・小さな目標コツコツと。
- ・小さな成功コツコツと。

現在、9年生が残り8年生と面談をしています。面談という言葉に、堅苦しいイメージを持たれるかもしれませんが、とにかく温かい対話がしたい。頑張っていること、将来のこと、勉強のことなど、思いが共有できる対話をめざしています。

夢や目標を持っている生徒もいます。夢や目標のない生徒もいます。でも、自分はダメだと思わせたくはありません。授業やプロボノメンバー(地域の専門家)など、外部人材の方による貴重なお話などから、何か“きっかけ”をつかんでほしいと思っています。

「7年生の時には苦手だった数学が好きになってきた！」と面談で聞いた時、うれしかった。“きっかけ”を聞くと、学び方を模索している姿がありました。単元テストに向け、計画を立て修正しながら勉強している、タブレットの学習教材「キュービナ」を家庭で復習に活用している……。

やらされる学びでなく、本気で“今”と“これから”を考えています。学び方を身に付ける努力は、将来の生活や仕事にきっと役に立つことでしょう。

いろいろな人との出会いや経験が、考えるきっかけに!

【狂言鑑賞】



12名の子ども達も、狂言を体験。迫力ある演技を目の前に、狂言の面白さに触れ、日本の文化に興味をもちました。



【トンネル工事について出前授業】

4,7,8,9年生が広島県東部建設事務所の方からトンネル工事の目的や現状についての説明を聞きました。



《感想より》
・身近なところで、土木に関してまちづくりが行われていることが分かり、興味を持つことができた。
・トンネルが完成することで、より安全になり、鞆の町が活気づくと思った。

【図書ボランティアによる読み聞かせ】



表現力豊かな落語を聞かせてもらった子ども達は、お話の世界に引き込まれました。落語や狂言に興味を広まりました。

【進路説明会】

進路につながる今、自分に必要なことは…。考えるきっかけになっています。



白熱の戦い! 春季総合体育大会

(6月4日(土)~5(日)開催)



【女子卓球 個人の部】
第3位 衣笠 嘉恵

女子バスケ



テニス

一人一人が持てる力を
出し切りました!



野球



男子バスケ



男子卓球